

平成20・21年度 道徳教育実践研究事業推進校（文部科学省委嘱）
第3回広島県道徳教育研究協議会



平成22年 2月12日
安芸高田市立吉田小学校
研究主任 岩見 文彦

プレゼンテーションの構成

- 1 研究の構想
- 2 研究の実際
- 3 検 証
- 4 成果と課題, 今後の方向性
- 5 おわりに

構 想 実 際 検 証 成 課 果 題 おわりに

学校教育目標

志をもち 夢に向かって進む 子どもの育成



構 想 実 際 検 証 成 課 果 題 おわりに

研究主題

自己肯定感を高める
「心に響く道徳の時間」の創造

副主題

- 一年次
問題解決型の道徳授業づくり
- 二年次
道徳的实践につながる道徳の授業づくり

構 想 実 際 検 証 成 課 果 題 おわりに

自己肯定感とは

- ◇「自分が好き、夢がある」という思い
- ◇「自分の努力」に対する肯定的な評価

構 想 実 際 検 証 成 課 果 題 おわりに

研究仮説

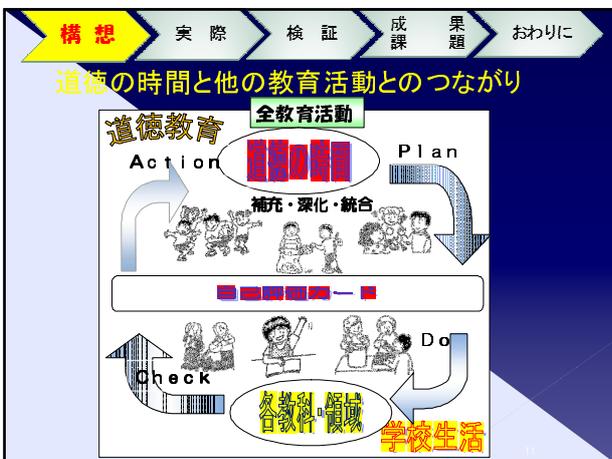
- 1 問題解決型の道徳授業づくりを取り入れた授業改善を通して、「心に響く道徳の時間」を展開すれば、道徳的实践力が高まるであろう。
- 2 道徳の時間と他の教育活動との関連を図り、道徳的实践につなげば、自己肯定感が高まるであろう。

構想	実際	検証	成課	果題	おわりに
仮説の検証					
検証項目	検証方法	検証指標			
道徳的実践力の 高まり	自己評価カード	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価の点数化 (スケーリング)の伸び 自由記述の内容による質的変容 			
	道徳性アンケート (指導内容項目を基に作成)	<ul style="list-style-type: none"> 学年別平均得点の量的変容 			
自己肯定感の 高まり	道徳意識アンケート (柳沼2005)	<ul style="list-style-type: none"> 自己肯定意識, 被害意識, 被害意識, 被害意識, 被害意識の5項目の量的変容 市平均との比較 			

構想	実際	検証	成課	果題	おわりに
「問題解決型の道徳授業」とは					
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 論理的に考察する力 ◇ 当事者の心情を把握する力 ◇ 主体的に判断する力 ◇ 解決策を創造的に構想する力 ◇ 実際に行動する力 					

構想	実際	検証	成課	果題	おわりに	
問題解決型の道徳授業						
道徳の時間 特別活動等	5つのプロセス		児童が問題解決をするプロセス			
	1 問題状況を観察分析する。	2 仮説(解決策)を形成する。	3 仮説(解決策)を吟味する。	4 実践する。	5 評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の中で、道徳的問題を分析する。 ○解決策を自主的に構想する。 ○互いに尊重し合い協力し合い、心から納得し合意できる解決策を話し合う ○実際に道徳的行為をする。 ○結果を検証して道徳的習慣を形成する。

構想	実際	検証	成課	果題	おわりに
問題解決型の道徳授業の学習指導過程					
学習過程	主な学習活動				
学習課題への接近	◇経験や具体的事例 ↓ 道徳的価値を考える				
学習課題の設定 ↓ 追求	◇資料の道徳的問題の状況分析 ◇解決策を考える ◇解決策の吟味				
まとめ	◇まとめる ◇温める ◇つなぐ				



道徳の時間と他の教育活動とのつながり

※道徳の時間の学習を支える

Week

行動目標

毎日の振り返り

取り組みの振り返り

自己評価カード

<行動目標>
・よりよい自分の生き方
・これまでの自己を見つめて

<振り返り>
自己の目標に照らしての振り返り

<スケーリング>
・10点満点の自己評価
・自己の成長は何か
・何が足りない?
・どうすれば10点になるか

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

問題解決型の道徳授業

マトリックスの活用

1. 問題の発見	2. 問題の整理	3. 問題の解決
4. 解決策の検討	5. 解決策の実行	6. 解決策の評価

解決策の構想

解決策の吟味

振り返り

役割演技

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

豊かな心を育てる体験活動推進事業との関連

4泊5日 集団宿泊体験活動

豊かな心

道徳の時間 各教科領域 PTC活動

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

道徳の時間と社会奉仕体験のつながり

・・・（一部中略）ごみを一つ一つ拾う時、ごみ拾いをしなくてもいいきれいな町になったらいいと思いました。この活動で積極的に行動することの大切さを知りました。（児童の振り返りから）

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

道徳の時間と他の教育活動とのつながり

「進んで行動する」児童の振り返り

肯定的評価
5日目 78.2%
1日目 60.0%

「進んで行動する」保護者からみた児童の姿

肯定的評価
2学期 82%
1学期 72%

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

問題解決型の道徳授業から

第5学年 千羽づる 1-(4) 誠実・明朗

【主人公がとるであろう行動について】

正直にあやまる	ずっとうそをつく
◇信じてもらえない	◇友達にばれるかもと不安
◇友達に責められる	◇暗い顔で生活
◇友達も分かってくれる	◇信用されない
◇心がすっきりする	◇うそをつき続ける
◇うそをつかなくなる	◇心がもやもや

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

指標に基づく検証～道徳的実践力の高まり～

自己評価得点の量的変容から

自己評価カード スケーリング得点

8点とした児童
正直weekが終わってからも満点になるように自分の心と向き合いながら生活したい。

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

指標に基づく検証～道徳的実践力の高まり～
自己評価カードの振り返り 質的変容から

目標に照らして振り返る

自分の成長や感情を実感する

自分のめざす生活に一生懸命取り組んだ

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

道徳的実践力の高まり
道徳性アンケート 量的変容から <勤勉, 努力>

(低学年) 自分がやらなければならないことはしっかり行っている	平成21年9月	85%	1%
	平成21年5月	80%	15%
(中学年) 自分でやろうと決めたことは、最後までねばり強くやり遂げる	平成21年9月	48%	37%
	平成21年5月	56%	39%
(高学年) より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけずに努力する	平成21年9月	29%	55%
	平成21年5月	40%	43%

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

自己肯定感の高まり
道徳意識アンケートの量的変容から

項目	平成20年9月	平成21年1月	平成21年7月	平成22年1月
自己肯定意識	7.0	6.4	6.8	7.1
読書意識	7.0	6.3	6.9	7.1
検定意識	-3.0	-2.0	-1.8	-3.5
学習意識	7.1	6.7	6.9	7.1
加算意識	-1.0	-1.3	-1.8	-0.6

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

自己肯定感の高まり
平成21年度広島県「基礎・基本」定着状況調査から

自分にはよいところがある	吉田小	56.4%	29.1%
	広島県	36.4%	36.4%
自分のよさはまわりからみとめられている	吉田小	34.5%	34.5%
	広島県	18.9%	37.5%

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

自己肯定感の高まり
平成21年度広島県「基礎・基本」定着状況調査から

将来の夢や目標はかなうと思う。	吉田小	60%	27.3%
	広島県	46.4%	34.6%
努力すれば、自分もたいていのはずかと思う	吉田小	58.2%	36.4%
	広島県	60.5%	28.6%

構想 実際 検証 成課 果題 おわりに

成果と課題、今後の方向性

成果

- ◇「問題解決型の道徳授業」は、よりよい自分の在り方や生き方を考えることにつながり、その自覚を深めるうえで有効
- ◇自己評価カードの活用は、道徳の時間と他の教育活動とのつながりを持たせる上で有効

構想 実際 検証 **成果** **課題** おわりに

成果と課題, 今後の方向性

課題

- ◆一般化や終末の在り方について, さらなる工夫改善
- ◆身近な地域教材のさらなる開発
- ◆道徳意識アンケートと関連づけて個の変容をつかむ

25

構想 実際 検証 成果 **課題** **おわりに**



第6学年「百万一心劇」
こども文化フェスティバル出演